

医薬事業 臨床開発品目（2005年4月8日現在）

開発名	開発段階	適応症	作用機序	詳細	開発	権利
JTE-607 (注)	国内：Phase2 海外：Phase1	全身性炎症反 応症候群	サイトカイン産生抑制	全身性炎症反応症候群（敗血症など） において生じる炎症性サイトカインの 産出を抑制することにより、症状を改 善する全身性炎症反応症候群治療薬	自社開発 自社開発	
JTT-705 (経口)	国内：Phase1	高脂血症	CETP（コレステリルエス テル転送蛋白）阻害	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステ ロール）中のコレステロールをLDL（低 密度リポ蛋白：悪玉コレステロール） に転送するCETPを阻害することによ り、血中HDLを増加させる高脂血症治療 薬	自社開発	スイスのロシュ社と日 本・韓国を除く全世界の 開発・商業化権を導出す るライセンス契約を締 結。（2004年10月）
JTK-003 (経口)	国内：Phase2 海外：Phase2	C型肝炎	HCV RNA ポリメラーゼ阻 害	HCVの増殖に関わる酵素であるポリメ ラーゼを阻害することにより抗ウイル ス活性を示し、C型肝炎を治療するHCV RNA ポリメラーゼ阻害剤	自社開発 自社開発	
JTT-130 (経口)	国内：Phase2 海外：Phase1	高脂血症	MTP（ミクロソームトリ グリセリド転送蛋白）阻 害	MTPを阻害することにより、コレステ ロール及びトリグリセリドの吸収を抑 制し、脂質値を低下させる高脂血症治 療薬	自社開発 自社開発	
JTK-303 (経口)	国内：Phase1	抗HIV	インテグラーゼ阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に 関わる酵素であるインテグラーゼの働 きを阻害するインテグラーゼ阻害剤	自社開発	米国ギリアド・サイエン シズ社と日本を除く全世 界の開発・商業化権を導 出するライセンス契約を 締結（2005年3月）
JTT-302 (経口)	海外：Phase1	高脂血症	CETP（コレステリルエス テル転送蛋白）阻害	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステ ロール）中のコレステロールをLDL（低 密度リポ蛋白：悪玉コレステロール） に転送するCETPを阻害することによ り、血中HDLを増加させる高脂血症治療 薬	自社開発	

前回（2005年3月22日）公表時からの変更点： JTT-130が国内「Phase1」から「Phase2」に移行

JTT-302の臨床入り

エムトリシタピン、フマル酸テノホビル ジソプロキシルとエムトリシタピンの配合剤が、輸入承認を
取得したため本表から削除